

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社UEX

コード番号 9888 URL <http://www.uex-ltd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岸本 則之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務・経理担当 兼 経営企画 部長 (氏名) 森岡 恭利

TEL 03-5460-6500

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	9,547	7.5	117	301.8	107	492.4	50	—
26年3月期第1四半期	8,880	△2.8	29	—	18	—	△3	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 88百万円 (166.0%) 26年3月期第1四半期 33百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	4.54	—
26年3月期第1四半期	△0.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	30,173	8,944	29.6
26年3月期	29,858	8,770	29.3

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 8,931百万円 26年3月期 8,742百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	6.50	6.50
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	2.00	—	6.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,800	10.9	260	109.4	250	180.0	200	116.9	18.15
通期	40,600	5.8	700	45.8	670	56.8	550	71.2	49.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	12,000,000 株	26年3月期	12,000,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	980,427 株	26年3月期	980,427 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	11,019,573 株	26年3月期1Q	11,019,573 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期(平成26年4月1日～平成26年6月30日)におけるわが国経済は、政府及び日銀による経済・金融政策の効果から、企業の設備投資や個人消費にも持ち直しの動きがみられ、景気は緩やかな回復基調が続いております。一方、燃料価格の上昇や中国をはじめとする海外経済の減速懸念など不安材料もあり、実体経済は先行き不透明なものとなっております。

当社企業集団の属するステンレス鋼業界におきましては、ニッケルをはじめとした原料価格の上昇からメーカー各社の値上げ姿勢がより鮮明になり、市況は強含みで推移しました。需要も総じて底堅く推移しましたが、国内流通マーケットは盛り上がり欠ける動きとなりました。

このような状況のなか、当社企業集団の連結業績は、主力事業である**ステンレス鋼その他金属材料の販売事業**において、受注・販売量の確保に注力するとともに新規取引先の開拓や休眠顧客の掘起しなど積極的な営業展開を図った結果、売上高は前年同期に比べ7.5%増加の9,547百万円となりました。利益面につきましては、メーカー値上げに対応した販売価格の改定をすすめたことにより、営業利益は前年同期の4.0倍の117百万円、経常利益は5.9倍の107百万円、四半期純利益は50百万円(前年同期は3百万円の損失)を計上しました。

なお、セグメント別の状況は以下のとおりです。

ステンレス鋼その他金属材料の販売事業

ステンレス鋼の販売において、販売数量が前年同期に比べ0.2%減少したものの販売価格が6.8%上昇したことなどにより、売上高は前年同期に比べ6.6%増加の9,038百万円となりました。営業利益は、販売環境の改善と原価低減努力により94.7%増加の86百万円となりました。

ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業

国内建築分野におけるステンレス加工品販売は前年同期に比べ減収となりましたが、中国の造管事業はほぼ前年同期並みを確保し、売上高は前年同期に比べ6.4%減少の260百万円となりました。営業利益は売上総利益率の改善と販売費及び一般管理費の削減により前年同期に比べ24.4%増加の32百万円となりました。

機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業

当セグメントに位置付けられていた関係会社1社を本年2月に連結除外しましたが、前期に予定していた物件を当第1四半期に計上したため、売上高は前年同期に比べ2.0倍の249百万円となりました。しかしながら、売上総利益率が計画を下回り営業損失3百万円(前年同期は45百万円の損失)を計上しました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

①資産

資産合計は、繰延税金資産(固定)が110百万円減少しましたが、商品及び製品などのたな卸資産が514百万円、投資有価証券が63百万円、受取手形及び売掛金が55百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ1.1%増加し30,173百万円となりました。

②負債

負債合計は、退職給付に係る負債が266百万円、引当金が113百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が403百万円、短期借入金が183百万円増加したことなどにより前連結会計年度末に比べ0.7%増加し21,229百万円となりました。

③純資産

純資産合計は、利益剰余金の配当72百万円などがあったものの、退職給付に係る会計方針の変更による累積的影響額171百万円、四半期純利益の計上50百万円、その他有価証券評価差額金の増加36百万円などがあったため、前連結会計年度末に比べ2.0%増加し8,944百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績につきましては、平成26年5月9日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の算定方法を変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が266百万円減少し、利益剰余金が171百万円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,967,030	1,984,258
受取手形及び売掛金	10,610,080	10,665,193
商品及び製品	6,383,623	6,871,968
仕掛品	28,846	55,454
原材料及び貯蔵品	84,899	83,993
繰延税金資産	133,599	75,540
その他	597,623	496,197
貸倒引当金	△10,687	△11,069
流動資産合計	19,795,013	20,221,533
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,465,449	5,465,449
その他(純額)	1,494,017	1,461,924
有形固定資産合計	6,959,466	6,927,373
無形固定資産		
436,855	436,855	406,667
投資その他の資産		
投資有価証券	1,537,927	1,600,647
長期滞留債権	66,901	66,626
繰延税金資産	699,936	589,856
その他	428,110	425,827
貸倒引当金	△65,743	△65,469
投資その他の資産合計	2,667,130	2,617,488
固定資産合計	10,063,451	9,951,528
資産合計	29,858,464	30,173,061
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,484,204	11,887,021
短期借入金	5,364,018	5,547,188
未払法人税等	78,181	12,936
引当金	207,829	95,158
その他	501,675	543,519
流動負債合計	17,635,907	18,085,822
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	712,130	666,420
再評価に係る繰延税金負債	908,244	908,244
退職給付に係る負債	1,443,666	1,177,208
その他	88,896	91,375
固定負債合計	3,452,936	3,143,247
負債合計	21,088,844	21,229,070

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,512,150	1,512,150
資本剰余金	1,058,008	1,058,008
利益剰余金	4,885,358	5,035,113
自己株式	△244,419	△244,419
株主資本合計	7,211,097	7,360,852
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	372,781	408,492
繰延ヘッジ損益	22	17
土地再評価差額金	1,411,004	1,411,004
為替換算調整勘定	5,207	△2,253
退職給付に係る調整累計額	△258,267	△246,785
その他の包括利益累計額合計	1,530,747	1,570,477
少数株主持分	27,777	12,663
純資産合計	8,769,620	8,943,991
負債純資産合計	29,858,464	30,173,061

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	8,879,843	9,546,880
売上原価	7,618,509	8,167,870
売上総利益	1,261,334	1,379,009
販売費及び一般管理費		
役員報酬	51,249	46,497
給料手当及び賞与	419,237	427,519
賞与引当金繰入額	75,644	83,056
退職給付費用	49,488	57,559
荷造運搬費	200,696	198,484
その他	435,814	448,555
販売費及び一般管理費合計	1,232,128	1,261,670
営業利益	29,206	117,339
営業外収益		
受取利息	41	82
受取配当金	10,188	13,564
為替差益	7,140	—
持分法による投資利益	2,100	5,227
その他	1,710	7,320
営業外収益合計	21,179	26,193
営業外費用		
支払利息	25,641	25,883
為替差損	—	4,830
手形売却損	6,486	5,473
その他	157	113
営業外費用合計	32,283	36,299
経常利益	18,102	107,233
特別利益		
固定資産売却益	2,191	1,713
負ののれん発生益	—	6,272
特別利益合計	2,191	7,985
特別損失		
固定資産除却損	111	—
固定資産売却損	41	59
投資有価証券売却損	1	—
役員退職慰労金	—	10,000
会員権評価損	213	40
特別損失合計	365	10,099
税金等調整前四半期純利益	19,928	105,119
法人税、住民税及び事業税	6,653	8,888
法人税等調整額	16,294	47,619
法人税等合計	22,947	56,507
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△3,019	48,611
少数株主損失(△)	△417	△1,436
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,602	50,047

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	△3,019	48,611
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,077	35,774
繰延ヘッジ損益	5	△5
為替換算調整勘定	10,172	△7,459
退職給付に係る調整額	-	11,482
その他の包括利益合計	36,255	39,792
四半期包括利益	33,236	88,403
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	33,560	89,777
少数株主に係る四半期包括利益	△324	△1,375

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	ステンレス鋼 その他金属材料の 販売事業	ステンレス鋼 その他金属 加工製品の製 造・販売事業	機械装置の 製造・販売及 びエンジニア リング事業	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	8,478,934	277,707	123,202	8,879,843
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	122,965	1,728	2,023	126,716
計	8,601,899	279,435	125,225	9,006,559
セグメント利益又は損失(△)	44,289	25,402	△45,207	24,484

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

利 益	金 額
報告セグメント計	24,484
セグメント間取引消去	4,722
四半期連結損益計算書の営業利益	29,206

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	ステンレス鋼 その他金属材料の 販売事業	ステンレス鋼 その他金属 加工製品の製 造・販売事業	機械装置の 製造・販売及 びエンジニア リング事業	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	9,038,263	259,912	248,704	9,546,880
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	145,692	8,441	—	154,133
計	9,183,955	268,354	248,704	9,701,013
セグメント利益又は損失(△)	86,227	31,588	△2,980	114,835

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

利 益	金 額
報告セグメント計	114,835
セグメント間取引消去	2,503
四半期連結損益計算書の営業利益	117,339